

相続や遺言についてお悩みのときは

(1) 相続に関する本

◆ 『相続と遺言のことならこの1冊』 第8版

石原 豊昭監修 自由国民社 2018. 6 (324. 7/5050/2018)

相続と遺言に関する基礎知識から紛争の解決法まで、争いを避けスムーズに相続するためのポイントを、豊富な図でわかりやすく解説。手続き図&書式見本も多数収載。

◆ 『身近な人が亡くなった時の相続手続きと届出のすべて』

チェスター監修 あさ出版 2018. 3 (324. 7/5234/2018)

急を要する手続き・届出と葬儀のポイント、年金・保険・銀行などお金まわりの手続き、遺産の整理と相続の手続きなどを、豊富な見本とともに平易にまとめる。税金まわりの基礎知識や、相続手続きQ&Aも収録。

◆ 『家族が亡くなった後の手続きがわかる本 相続でモメないために!』

武内 優宏著 プレジデント社 2016. 10 (324. 7/5216/2016)

身近な家族が亡くなった直後から「いつまでに」「何をしなければいけないか」「どこに届け出を出すのか」を、ひと目でわかるように解説する。亡くなった日から一周忌までのチェックリスト、早見表付き。

◆ 『これだけは知っておきたい相続の知識』

吉岡 誠一著 日本加除出版 2015. 11 (324. 7/5204/2015)

現在の相続制度の仕組みはどうなっているのか、どんな財産が相続されるのか、といったシンプルな76問を設定し、相続手続きに携わる上でおさえておくべき知識を図表や書類の記載例を交え、丁寧に解説。

◆ 『財産相続トラブル解決マニュアル』 第4版

石原 豊昭著 自由国民社 2015. 9 (324. 7/5074/2015)

相続の開始、相続人と相続分、遺言。相続について遺産分割協議前に知っておきたい知識から、争いになった場合の解決法まで、実例問答を織り込み、図・書式入りでわかりやすく解説。起こりがちなトラブルと解決例も収録。

◆ 『裁判例でお答え 相続と遺言の相談25選』

北野 俊光著 きんざい 2015. 8 (324. 7/5200/2015)

数多の相続裁判を見てきた元家裁判事が、相続財産、遺言・遺留分などに関する相談事例を取り上げ、各問題についての正確な知識が得られるよう、わかりやすく解説する。

◆『**相続・贈与Q&A あなたとあなたの家族をまもる10章**』第2版

東京南部法律事務所編 日本評論社 2015. 2 (324. 7/5058/2015)

最新の法改正に基づき、相続と遺言、贈与の基本的な問題、誤解をされやすい問題などを、具体的かつ実践的に、登記制度や税金問題も含めてわかりやすく解説する。

◆『**すぐに役立つ図解とQ&Aでわかる遺産分割、紛争解決、財産評価、税金対策まで 最新相続・遺言をめぐる法律と税金トラブル解決法129**』

森 公任監修 三修社 2014. 11 (324. 7/5181/2014)

相続の基本ルールから遺言、財産評価、遺産分割、相続税・贈与税対策まで、法律・税金の重要事項や手続きを幅広く網羅。非嫡出子の相続分の改正や平成27年1月施行の相続税制改正など、最新の内容をわかりやすく解説する。

(2) 遺言に関する本

◆『**すぐに役立つ入門図解記載例つき遺言書の書き方と生前贈与しくみと対策**』

松岡 慶子監修 三修社 2017. 7 (324. 7/5225/2017)

無用なトラブルを防ぐ遺言書記載例を71例掲載し、法律から税金、登記申請までわかりやすく解説する。生前贈与のしくみと書式、遺産分割など相続開始後の手続き、相続に関する民法改正(中間試案)のポイントも収録。

◆『**Q&A遺言・信託・任意後見の実務 公正証書作成から税金、遺言執行、遺産分割まで**』第2版 雨宮 則夫編著 日本加除出版 2015. 6 (324. 7/5140/2015)

公正証書による遺言、死因贈与、信託、遺産分割協議、任意後見契約、尊厳死宣言等の身近な問題点をわかりやすく解説し、相続税や贈与税に関する税金面の不安や疑問を具体的に説明する。遺言・各種公正証書文例も掲載。

◆『**手書きの遺言はおやめなさい! あなたの思いを確実に伝える公正証書遺言のすすめ**』堀川 末子著 自由国民社 2015. 5 (324. 7/5196/2015)

遺言者が遺言内容を口頭で述べ、公証人が筆記して作成する「公正証書遺言」のメリットや作成方法を、ベテラン弁護士が具体的にわかりやすく解説する。2015年の相続税改正に対応。

◆『**相続のプロが教える遺言書のつくり方と手続きガイド**』

井上 真之著 アニモ出版 2014. 9 (324. 7/5179/2014)

年間 3,000 件を超える相続手続きに関与する著者が、代表的な遺言の方法である自筆証書遺言と公正証書遺言のしくみや作成例、手続きのしかたをわかりやすく解説する。

☆以上は所蔵している資料の一部です。関連する資料は、該当の分類番号の書架(1階法律情報コーナー及び2階閲覧室)をご覧ください。